

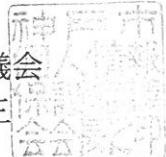


答
申

答申第660号
平成29年11月20日

地方独立行政法人神戸市民病院機構
理事長 橋本信夫様

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村裕三



答 申

神戸市個人情報保護条例第12条の規定に基づき、平成29年11月15日付け神本部第337号により質問がありました下記の事項について、次のとおり答申します。

記

神戸市立神戸アイセンター病院における医療情報システムの
先端医療振興財団（旧先端医療センター病院）との電子計算機の結合について
(条例第12条「電子計算機の結合の制限」に関して)

- 1 旧先端医療センター病院の眼科機能を神戸アイセンター病院へ集約するに当たり、旧先端医療センター病院受診時の診療情報の提供に同意している患者の情報を、神戸アイセンター病院での診療の際に迅速・詳細に閲覧できるように、神戸アイセンター病院と先端医療振興財団（旧先端医療センター病院）の医療情報システムを連携することは、質の高い医療の提供に寄与するものであり、公益に資すると認められるので、妥当である。
- 2 この場合、個人の権利利益を不当に侵害することのないように、事務に携わる者への研修を十分に行うとともに、システム及び運用の両面にわたり適切な情報セキュリティ対策を講じなければならない。

神戸市立神戸アイセンター病院における医療情報システムの
先端医療振興財団（旧先端医療センター病院）との電子計算機の結合について
(条例第12条「電子計算機の結合の制限」)

神戸市立神戸アイセンター病院と先端医療振興財団（旧先端医療センター病院：平成29年10月31日廃止）の電子計算機の結合について、診療情報を提供する旨の同意を得た患者の医療情報のうち、以下のものを対象とする。（◎は、条例第11条第2項に該当するもの）

【システム上のデータ項目】

1. 電子カルテシステム・オーダリングシステム

◎患者基本情報

患者 ID、氏名、性別、生年月日、職業、電話番号、住所、保険証番号、連絡先（電話番号、氏名、続柄、同居の有無）、身長、体重、腹囲、居宅の状況（住居形態、周囲の環境）、生活状況（一日の過ごし方、趣味、睡眠の程度、宗教）、食事状況（食事時間、食事内容、嗜好、食事制限の有無）、嗜好品（喫煙状況、飲酒状況）、常備薬の有無、歯の状態（義歯の有無、口の中の状態）、排泄状況（尿の回数、尿の性状、便秘・下痢の有無、人工肛門の有無）、感覚器障害（視力、眼鏡の有無、補聴器使用の有無）、その他（国籍等）

◎既往歴

年齢、年月日、期間、診断名、手術名、入院の有無、病院名、治療期間

◎主訴情報

主訴、症状

◎現病歴

◎転帰（治療前との病状の変化）

◎家族歴

続柄、性別、年齢、同居区分、病歴、二親等内の家系図

◎診療記録

病名、病状、治療内容、経過記録、指導記録、服薬・栄養・リハビリ・療養、退院サマリー（入院要約）

◎感染症情報

結核、梅毒、ウイルス性肝炎、AIDS

◎一般アレルギー情報

薬・食品に関するアレルギーの有無

◎介護情報

介護度、かかりつけ医、かかりつけ訪問看護ステーション、介護サービスの内容、介護者の有無、介護者の健康状態

◎社会保障情報

身体障害者手帳、精神障害者手帳、療育手帳等の種類と級数

◎紹介情報

かかりつけ医から提供される診療情報、転院先・かかりつけ医へ提供する診療情報

◎外来患者情報

診療科、予約日時、来院日時、診察の進捗状況

◎入院患者情報

診療科、入院予定日、入院日、退院予定日、退院日

◎各種オーダ情報

撮影オーダ内容、検査オーダ内容、輸血オーダ内容、リハビリオーダ内容、医療機器オーダ内容、食事オーダ内容、栄養指導オーダ内容、材料オーダ内容、放射線治療オーダ内容、生理検査オーダ内容、処方・注射オーダ内容、服薬指導オーダ内容、手術オーダ内容、血液浄化オーダ内容、

2. 映像医学部門システム

◎部門システム情報

◎画像データ

放射線検査（CT、MR、RI、アンギオ、PET）画像、生理検査画像（超音波検査）、内視鏡検査画像、生理検査画像

3. 映像医学部門システム

◎撮影オーダ情報

撮影部位、撮影目的、撮影内容、使用薬剤

◎画像情報

撮影枚数、撮影画像

◎所見レポート情報

画像結果、画像診断結果